

# にい つ と しよ かん 新津図書館だより

〒956-0863

新潟市秋葉区日宝町6-2

新潟市立新津図書館

電話 0250-22-0097

FAX 0250-21-1046

メール niitsu.cl@city.niigata.lg.jp

第28号 平成27年(2015年)6月号(隔月発行)

発行日 平成27年(2015年)6月28日

## 目次(もくじ)

## 夏休みよみきかせスペシャル

8月1日(土)

- ①午前10時30分～
- ②午前11時10分～
- ③午後2時～
- ④午後2時40分～

各回30分程度  
対象：幼児以上

8月4日(火)

- ①午前10時30分～
- ②午後2時～

各回30分程度  
対象：  
①0歳～3歳の幼児と保護者  
②幼児以上

★夏休みよみきかせスペシャル	P1
★夏休み映写会	
★一日子ども図書館員ぼしゅう!	P2
★とびだす絵本をつくろう	
★荻川図書室たなばたしゅうかい	P3
★おすすめの子どもの本	
★おすすめの大人の本	P4
★よみきかせスケジュール	

8月1日(土)と8月4日(火)にはおはなしのじかんスペシャルを開催します。絵本の読み聞かせやパネルシアターなどを行います。申し込みは不要です。どうぞお気軽に新津図書館にお越しください。

## 夏休み子ども映写会

日時：8月3日(月)

①午前10時30分～11時30分

②午後2時～3時

場所：新津図書館 研修室1・2

上映内容：

①午前10時30分～11時30分

- ・やさしいオオカミ
- ・大きなかぶ
- ・三年とうげ
- ・日本のおばけ話  
百目のあずきとき

②午後2時～3時

- ・ねずみくんのきもち
- ・かさこ地ぞう
- ・ごんぎつね
- ・日本のおばけ話  
きもだめしのばん

# とびだす絵本を作ってみませんか？

「とびだす絵本を作ろう」の参加者をぼしゅうします

日時：7月25日（土）  
午前9時30分～11時30分  
対象：幼児（3歳～、保護者同伴）  
小学生・中学生  
定員：15人（先着）

持ち物：筆記用具・はさみ  
本に張りたいもの  
（シール・スタンプなど）

申込み：7月5日（日）～7月22日（水）  
新津図書館の窓口・電話にて受付  
※定員になり次第締め切ります



↑みなさんの張った絵がとびだします

# 一日子ども図書館員をぼしゅうします！

新津図書館では、今年も一日子ども図書館員をぼしゅうします。窓口での本の貸し出しや返却など、実際の仕事を体験できます。

申込みの受付は7月19日からになります。みなさんの参加をお待ちしております。



↑昨年の体験の様子です

日時：8月6日（木）  
午前9時30分～12時

対象：小学4・5・6年生

定員：4人

申込み：7月19日（日）～  
新津図書館の窓口・電話  
にて受付  
※定員になり次第締め切ります



# 荻川図書室 たなばたしゅうかい



荻川図書室では、7月4日（土）にたなばたしゅうかいを行います。大型絵本によるよみきかせや手遊びなどを行います。

申込みは不要です、当日直接会場にお越しください。

日時：7月4日（土）  
午前10時30分～11時30分

場所：荻川コミュニティーセンター  
1階 和室

対象：3歳以上



↑ 昨年のたなばたしゅうかいの様子です



## おすすめの子どもの本



### ★物語★

『かき氷 天然氷を作る』

細島 雅代／写真  
伊地知英信／文  
岩崎書店  
2015年



### ★絵本★

『あのひのクジラ』

ベンジー・デイヴィス／作  
ブロンズ新社  
2014年



### ★ティーンズ★

『なやむ前のどんぶり君』

明川 哲也／著  
筑摩書房  
2009年

この本は、100年以上前から伝わっている、冷蔵庫を使わないで作る氷「天然氷」を作っている様子を紹介した写真絵本です。埼玉県の大宮（ながとろ）では、山の谷間にある氷づくり専用の池で氷が作られています。透明でかたい良い氷ができるまで、落ち葉そうじをしたり、天気にも恵まれず何度も氷を作り直したり。手間をかけてできた天然氷で作ったかき氷は、ふんわりしていておいしそう。いろんなシロップがけのかき氷ものっていますよ。（高橋）

主人公のノイは男の子。おとうさんと6匹のねこと、うみのそばでくらしています。ある日、浜にうちあげられた小さなクジラを見つけて家に連れて帰ってしまいます。「えっ、連れて帰ってしまうの？」とびっくりしますが、それには理由があったのです。ノイの行動や、おとうさんの優しさに、少し胸が切なくなります。かわいいノイの服装にも注目してみてください。（小越）

『ご飯を盛る器なのか、涙を貯める漏斗なのかわからなくなった時代もあった』と語るどんぶり君。彼が作者の過去を通して贈るのは、20のどんぶり飯レシピと世界は己自身とともにあるという励ましの言葉です。

どんぶり飯のレシピも愉快ですがどんぶり君の語り口もどこかくすくすくる本です。つらかったり、不安なときには、どんぶりを作って食べてみてはいかがでしょうか。（松本）

# オススメの本



『神秘』  
白石 一文／著 毎日新聞社 2014年

末期がんで「余命1年」と宣告を受けた53歳の菊池は、治療をあきらめ長期休暇をとり神戸に向かう。20年前の電話の主、山下やよいを求めて。死を免れない絶望的状况のなかでこれまでの人生を見つめ直しつつ、かすかな望みに賭けようとする一人の人間の飾らない姿。やがて起こるのは、偶然なのか奇跡なのか。菊池の周りの人々がだんだんと意味を持ちながらつながっていくストーリーは少し出来すぎではあるが、読み応えのある1冊となっている。(松原)



『エドワード・アーティゾーニ若き日の自伝』  
エドワード・アーティゾーニ／著 阿部公子／訳  
こぐま社 2015年

イギリスの画家、エドワード・アーティゾーニを知っていますか? 「チムとゆうかんせんちょうさん」「時計づくりのジョニー」などの絵本や、児童書の挿絵を描いている、20世紀を代表する絵本作家です。この本は彼の幼年時代から青春時代を回顧した自伝です。子どもの心に寄り添うような絵本が作られた、その背景が見えてきます。児童書「ムギと王さま」のように、読み手の想像力を助けてくれる挿絵が、この本にもふんだんに描かれています。(高橋)



『子どもはみんな問題児。』  
中川 李枝子／著 新潮社 2014年

作者の中川李枝子さんは『ぐりとぐら』など児童文学作家として有名ですが、作家になる前は17年間保育士をなさっていました。この本で描かれる子どもの姿は、美化された思い出ではなく、とても現実的で、作者の冷静な観察眼と、子どもへの愛情が伝わってきます。エネルギーあふれる子どもたちに負けまいと、真正面から立ち向かう保育士としての姿勢と、親へのあたたかいアドバイス。子育てに疲弊しているお母さんの心を軽くしてくれる、気持ちが復活する1冊です。(中川)

## よみきかせスケジュール (7月、8月)

イベント	場 所	対 象	曜日・時間	開 催 日
おはなしのじかん	新津図書館	幼児以上	毎週火曜日 15:00	7月……7日、14日、21日、28日 8月……4日、11日、18日、25日
ちいさいこのよみきかせ	新津図書館	乳幼児	毎週火曜日 10:30	7月……7日、14日、21日、28日 8月……4日、11日、18日、25日
ボランティアによるよみきかせ	新津図書館	幼児以上	毎週土曜日 14:00 (第5土曜はナシ)	7月……4日、11日、18日、25日 8月……1日、8日、22日
おはなしのじかん	荻川地区図書室	幼児以上	毎週土曜日 10:30	7月……4日、11日、18日、25日 8月……1日、8日、22日、29日
ボランティアによるよみきかせ	金津地区図書室	幼児以上	毎月第1土曜日 13:30	7月……4日 8月……1日
おはなしのせかいへ	小須戸地区図書室	幼児以上	毎月第3土曜日 10:30	7月……18日 (こわいおはなし会です) 8月……15日

荻川地区図書室……火～木、土、日、祝 開室 荻川コミュニティセンター内 (新津図書館へ 0250-22-0097)

金津地区図書室……火～木、土、日 開室 金津地区コミュニティセンター内 (新津図書館へ 0250-22-0097)

小須戸地区図書室……月～木、土、日 (第2、第4木曜日は休室) 開室 小須戸まちづくりセンター内  
(新津図書館へ 0250-22-0097)

